

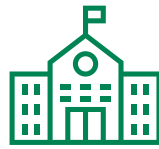
建設業の 人材育成。

地域社会インフラ整備の担い手育成リスキルプログラム

事業推進体制

新潟大学では、地域からの要請が強い地域人材育成機能を有する組織として、令和5年4月1日付で社会連携推進機構に地域人材育成部門を設置しました。専門人材育成の要望がある地域産業分野企業群と共同でオンデマンド型リカレント教育を組織的に実施するためのシステムを整備しました。

地域社会インフラ整備担い手育成リスキルプログラムでは、大学をはじめ、自治体、民間企業等が連携し、学生だけではなく、新潟県内の建設関連業界の社員、土木系の部署に配属されている自治体職員、または現在土木分野に携わっている経験の浅い社会人の方々を対象とし、基礎を学び、応用力を身につけられる人材育成のためのプラットフォームを構築しました。



学内研究組織



社会連携推進機構

地域人材育成部門



国・新潟県



民間企業等

大学を拠点に多様な教育プログラムを通じ、 県内建設業界の維持拡大を支援します。

建設業界は長らくの建設投資の減少等により、新規の入職者が減少したため、業界のシュリンクと高齢化が大きな課題です。加えて、首都圏と都市の格差も拡大しており、地域の建設業界は極めて厳しい状況にあります。なお、建設投資は減少しても、高度成長期に建設したインフラの保守や維持管理のニーズは増大しており、地球温暖化による水災害も激甚化しているため、潜在的な仕事量は増え続けています。しかし、若年層の減少により、新卒の学生は減少を続けており、どの業界も採用には苦勞しています。仮に建設業だけ新卒者を増やすことができたとしても、社会的な問題解決にはつながりません。

そこで私たちは、地域社会インフラ整備担い手育成リスクプログラムを提案します。このプログラムでは、学生を対象に現場見学や建設業界研究講座等を通じ、建設の魅力や意義を再確認してもらいます。また、既に建設業界に就職している社会人に対しては、大学で教える社会基盤工学系の多くの講座を質的・量的に同等レベルで、かつオンデマンドで提供、さらには先端技術や地域特有の技術を合わせて提供することで、県内建設技術者の技術レベルのボトムアップを図ります。

人材確保



学生対象

現場見学や建設業界研究講座等を通じて、地域の課題や建設の魅力および意義を再確認します。

人材育成



社会人対象

大学の教育課程と同等レベルの授業をオンデマンドで提供するとともに、先端技術や地域特有の技術を合わせて学ぶことで、県内建設技術者の技術レベルアップを図ります。

プログラム概要

令和5年度のプログラムでは、必修講座で専門の3科目からなる「建設基礎技術講座」に加え、「メンテナンス・先端技術」及び「技術者基礎・応用技術」の選択講座5科目で構成されています。必修講座は試験の合格、選択講座は概ね60%の受講率をもって修了証を発行します。なお、令和6年度以降は、厚生労働省の教育訓練給付制度が活用可能な履修証明プログラムとしての開講を予定しています。

※プログラムは令和5年度実施内容となり、変更になる場合もあります。

令和5年度 地域社会インフラ整備担い手育成リスクプログラム 概要

選択 技術者基礎・応用技術



建設技術者講座1 オンライン

論文の書き方から応用技術までCPDS20単位分

日時 2023年10月25日(水)~2024年1月31日(水)

講師 今西 肇 (一般社団法人和合館工学会)
須藤 達美 (新潟大学 社会連携推進機構)



受講者の声

技術者としての基礎を再確認できました。応用技術では、現場ですぐに役立つ技術であり、とても勉強になりました。



建設技術者講座2 対面

役所の仕事に関する説明や品質、安全確保、設計変更等の面から、受注者に求められる資質

日時 2023年10月18日(水)

講師 信太 啓貴 (北陸地方建設局)
鈴木 完 (新潟県 土木部)



受講者の声

自分の分野の仕事だけでなく、役所の方々がどのような仕事をしているか知ることにより、何を求められているのかを理解することができました。

実習・フィールドワーク (現場見学)

日時 2023年10月2日(月)

- 見学場所
- ① 栗の木バイパス道路工事
 - ② にとこみえ〜る館
 - ③ 大河津資料館



必修 **建設基礎技術講座** オンライン オンデマンド

応用力学

構造設計・施工で必要となる
力学的な基礎知識の習得

講師 紅露 一寛(新潟大学 工学部)

受講者の声

環境系の技術者のため、土木系の勉強は
独学でやるしかなかったのですが、良い
機会となりました。

地盤工学

地盤防災・基礎設計・施工で必要となる
基礎知識の習得

講師 金澤 伸一(新潟大学 工学部)
保坂 吉則(新潟大学 工学部)

受講者の声

地盤工学では、道路や建物等のインフラ
を支える地盤について学ぶことができた
ので、これからの仕事にも活かしてい
きたいと思います。

**コンクリート工学・
鉄筋コンクリート工学**

コンクリートおよび鉄筋コンクリートに
関する基礎知識の習得

講師 佐伯 竜彦(新潟大学 工学部)

受講者の声

コンクリート工学では、コンクリートの配
合から材質等の基礎的なことを学びまし
たが、もっと理解を深めていきたいと思
いました。

選択 **メンテナンス・先端技術**



DXの現状と建設業への展開について 対面実習セミナー

DXの現状と建設業への展開について

日時 2023年10月20日(金)

講師 山崎 達也

(新潟大学 ビックデータアクティベーション研究センター)



受講者の声

現在の建設業ではどのようなところにデジタル技術が使われているのか、なぜDXが
進まないのかを教えていただいたので今後に生かしたいと思いました。



雪氷学の基礎と大雪による車両の立ち往生 対面実習セミナー

雪氷学の基礎と大雪による車両の立ち往生

日時 2023年10月27日(金)

講師 河島 克久(新潟大学 災害・復興科学研究所)



受講者の声

新潟県という雪国に住むにあたり雪というのは必ず問題になってきますが、やはり車に
よる事故等はニュースでもよく聞くのでその仕組みを学べて良かったです。



コンクリート劣化診断実習 対面実習

学内のインフラ点検研修施設を用いた
コンクリートの劣化診断技術の習得

日時 2023年10月30日(月)~11月2日(木)

講師 佐伯 竜彦(新潟大学 工学部)
鈴木 哲也(新潟大学 農学部)



受講者の声

自社のコミュニティに属するだけでは得られなかったであろう土木建設業の課題や構
造、維持管理の方法について学ぶことができました。

新潟大学 社会連携推進機構

Institute for Social Innovation and Cooperation

〒950-2181

新潟市西区五十嵐2の町8050番地

産学連携共同研究棟 2号棟内

<https://www.ircp.niigata-u.ac.jp/>

当プログラムのお問い合わせ

社会連携推進機構 地域人材育成部門

TEL. 025-262-6280・6931

E-mail. chiiki-r@ccr.niigata-u.ac.jp



この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。